

平成 2 7 年 第 9 回

# 武蔵村山市教育委員会定例会

平成 2 7 年 9 月 1 7 日

武蔵村山市教育委員会

## 平成27年第9回武蔵村山市教育委員会定例会

1. 日 時 平成27年9月17日(木)

開会 午後 1時30分

閉会 午後 2時09分

2. 場 所 武蔵村山市役所4階 401大集会室

3. 出席委員 持 田 浩 志 (教育長) 土 田 三 男  
高 橋 勝 義 本 木 益 男  
島 田 妙 美

4. 説明のため出席した者の職氏名

教育部長	中野 育三	学校教育担当部長	榎並 隆博
教育総務課長	松下 君江	教育施設担当課長	比留間光夫
指導・教育センター担当課長	小嶺 大進	学校給食課長	神山 幸男
文化振興課長	山田 義高	スポーツ振興課長	指田 政明
図書館長	乙幡 孝	指導主事	西原 英治
指導主事	村上 正昭		

5. 会議に出席した事務局の職員

教育総務課教育政策グループ	内田 朋英
	橋本真奈美

## 議事日程

- 1 会期の決定
- 2 第2回臨時教育委員会及び第8回定例教育委員会会議録の承認
- 3 教育長報告
- 4 議案第49号 武蔵村山市体育施設設置条例の改正の申出に係る臨時代理の承認について
- 5 その他

◎開会の辞

○持田教育長 本日の会議に際し、2名の方から傍聴の申出がありましたので、武蔵村山市教育委員会会議規則第29条の規定に基づき、会議の傍聴を許可しましたので、御報告いたします。

本日の出席委員は全員でございます。

これより平成27年第9回武蔵村山市教育委員会定例会を開会いたします。

---

◎議事日程の報告

○持田教育長 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりでございます。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 御異議なしと認め、配付のとおり決定いたします。

---

◎日程第1 会期の決定

○持田教育長 日程第1、会期の決定についてを議題といたします。

本定例会の会期は、本日限りといたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 御異議なしと認めます。

したがって、会期は本日限りといたします。

---

◎日程第2 第2回臨時教育委員会及び第8回定例教育委員会会議録の承認

○持田教育長 日程第2、第2回臨時教育委員会及び第8回定例教育委員会会議録の承認についてを議題といたします。

本件は、これを承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 御異議なしと認めます。

よって、本件は承認されました。

---

### ◎日程第3 教育長報告

○持田教育長 日程第3、教育長報告を議題といたします。

第1点目でございますが、武蔵村山市立学校施設使用条例ほか5条例の制定及び平成27年第3回市議会定例会一般質問対応状況についてでございます。

資料1を御覧いただきたいと思えます。

内容につきましては、教育部長から報告いたします。

中野教育部長。

○中野教育部長 それでは、武蔵村山市立学校施設使用条例ほか5条例の制定及び平成27年第3回市議会定例会一般質問対応状況について、御報告をさせていただきます。

初めに武蔵村山市立学校施設使用条例ほか5条例の制定でございますが、公の施設の使用料の見直しに関わる武蔵村山市立学校施設使用条例ほか5条例につきましては、平成27年第7回教育委員会定例会におきまして、市長部局への申出につきまして、可決をしていただいたところでございます。

市長部局におきましては、公の施設使用料の見直しに伴いまして、関係条例の規定を整備する必要があることから、さらに3条例を加え、武蔵村山市立学校施設使用条例を初めとする計8条例につきまして、一括して改正を行うことで、平成27年第3回市議会定例会に武蔵村山市立学校施設使用条例等の一部を改正する条例の議案を提出し、可決をされたところでございます。この8条例につきましては、武蔵村山市立学校施設使用条例、武蔵村山市公民館条例、武蔵村山市立学習等供用施設設置条例、武蔵村山市立地区集会所設置条例、武蔵村山市体育施設設置条例、武蔵村山市民会館設置条例、武蔵村山市民総合センター設置条例、武蔵村山市立緑が丘ふれあいセンター設置条例でございます。

これによりまして、平成28年4月の使用分から公の施設の使用料等が新たに定まるとともに、施設によりましては、使用時間につきましても一部改めることとなりました。

なお、これらの公共施設につきましては、既に平成28年4月の使用分から、インターネット等を利用する方法により、施設の予約等を行う公共施設予約システムを導入することとしておりまして、利用する方への利便性の向上を図ってまいるところでございます。

次に平成27年第3回市議会定例会一般質問対応状況についてでございます。第3回市議会定例会は、9月2日から9月30日までの間、開催されております。一般質問につきましては、9月7日から9月10日までの4日間にわたりました。教育委員会関係の質問につきましては、12人の議員の方から、14項目がございました。なお、2ページの質問者、内野議員の第1項

目、市民サービス後退の公共施設有料化は断念せよの質問事項につきましては、武蔵村山市立学校施設使用条例等の一部を改正する条例が可決されたことから、質問事項の取下げをされております。その他の質問に対します答弁要旨等につきましては、資料の1のとおりでございます。

説明につきましては、以上でございます。

○持田教育長 続きまして、2点目でございます。

コミュニティ・スクール総会の開催についてでございます。

資料2を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、学校教育担当部長から報告いたします。

榎並学校教育担当部長。

○榎並学校教育担当部長 それでは、コミュニティ・スクール総会の開催について御報告いたします。

昨年度、本市の全小・中学校がコミュニティ・スクールに指定されましたことから、第1回のコミュニティ・スクール総会を小中一貫校村山学園で開催し、指定のバナーを授与いたしました。今年度も第2回総会を11月9日月曜日、午後3時15分から同じく小中一貫校村山学園で開催いたします。

今年度は、特色ある取組事例として、第一中学校の横田基地との交流、第三中学校の芝生の維持管理、いわゆるグリーンサポーターの実践を発表していただきます。また、文部科学省が指定をしております、コミュニティ・スクール推進員、いわゆるCSマイスターとして、高知県黒潮町教育委員会教育次長の畦地和也氏をお招きし、記念の講演を行っていただくことになっております。畦地氏は、自立創造型地域課題解決学習を提唱され、地域と学校をつなぐ教育活動の充実に取り組まれていると聞いております。当日は教育委員の皆様にも御参加いただきますよう、御案内を申し上げます。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、3点目でございます。

平成27年度武蔵村山市立学校教員研修「輝きアップ研修」受講申請一覧についてでございます。

資料3を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、指導・教育センター担当課長から報告いたします。

小嶺指導・教育センター担当課長。

○小嶺指導・教育センター担当課長 それでは、平成27年度武蔵村山市立学校教員研修「輝きアップ研修」受講申請一覧について御報告いたします。

資料3には、平成25年7月に施行となった武蔵村山市立学校教員研修奨励基金条例により、平成27年度に当該教員研修を受講申請した教職員の一覧を示してございます。

本教員研修奨励基金は、頑張っている教員を応援したいという市民の篤志家からの御寄附により、勤務成績が良好で、本研修の目的を遂行できる者、児童・生徒に対して、優れた指導力を発揮し、後進の模範となる者、研修後に市の学校教育の指針達成及び充実のために指導的役割を果たすことができる者などを対象として、当該教員が自主的に行う研修に対して、助成を行う制度でございます。

この研修について、平成27年度に教員からの申請及び校長からの推薦に基づき同研修奨励審査会を経て、受講が決定した教員につきまして、一覧で掲載をさせていただきました。既に研修が終了した教員は3人、そのほかにつきましては、これから受講予定となっております。他県で行われたNIE全国大会を初め、ラオス学校支援視察や語学文化海外研修、また、今回、初めて実施をいたします、ハワイ州教育局との交流事業としてのCEPプログラム、また、日本ストレスマネジメント協会主催の研修会、小中一貫教育全国サミットや音楽科の教員を中心に申請のありました第九演奏会、こちらは練習会も含まれます。そして、日本語検定と、様々な教育課題に対応した幅広い研修となっております。これらの研修を参加教育の所属校のみならず、市内全体に還元する目的で、平成28年2月には武蔵村山市立学校教員研修「輝きアップ研修」報告会を開催する予定でございます。教育委員会といたしましては、教員を育成する視点から、校長会と連携をし、今後も本制度の積極的な活用に向けての周知を図ってまいりたいと考えております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、4点目でございます。

平成27年度夏季教職員研修会出席状況についてでございます。

資料4を御覧いただきたいと思えます。

内容につきましては、指導・教育センター担当課長から報告いたします。

小嶺指導・教育センター担当課長。

○小嶺指導・教育センター担当課長 それでは、平成27年度夏季教職員研修会出席状況について御報告いたします。

資料には、合計13の講座への参加人数を学校別に記してございます。研修会に参加した教

員は延べ357人で行いました。本研修会の内容を、各小・中学校の児童・生徒に還元できるように今後も引き続き指導・助言をしていくとともに、来年度、一層充実した研修を計画してまいりたいと考えております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、5点目でございます。

平成27年度中学校授業実践交流会についてでございます。

資料5を御覧いただきたいと思っております。

内容につきましては、指導・教育センター担当課長から報告いたします。

小嶺指導・教育センター担当課長。

○小嶺指導・教育センター担当課長 平成27年度中学校授業実践交流会につきまして、御説明いたします。

ねらいは、武蔵村山市立中学校の各教科等を担当する教員が、相互に授業を公開し合うとともに、授業改善の在り方について、講師から指導を受けることにより、教員の授業力の向上を図ることです。

日時は平成27年10月7日の水曜日午後1時30分から。会場は第五中学校、全19学級において12の教科等の授業、分科会協議を行います。当日御指導をいただきます講師の先生は裏面に掲載をいたしました。教育委員の皆様には御参加をいただき、御指導いただければと思っております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、6点目でございます。

平成27年度小学校授業実践交流会についてでございます。

資料6を御覧いただきたいと思っております。

内容につきましては、指導・教育センター担当課長から報告いたします。

小嶺指導・教育センター担当課長。

○小嶺指導・教育センター担当課長 平成27年度小学校授業実践交流会について御説明いたします。

まず、ねらいにつきましては、中学校と同様に、教員が相互に授業を公開し合うとともに、授業改善の在り方について講師から指導を受けることにより、教員の授業力の向上を図ることです。

日時は、平成27年11月4日水曜日第二小学校において実施をいたします。第二小学校の全



13学級において、11の教科等の授業及び分科会を行います。当日御指導いただきます講師の先生は、裏面に掲載をいたしました。本研修会を各学校の授業改善の機会とするとともに、教育委員会として、学校への指導、助言を充実してまいります。教育委員会の皆様にもぜひ御参加をいただき、御指導をいただければ幸いです。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、7点目でございます。

武蔵村山市立学校「東京都教育の日」推進事業についてでございます。

資料7を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、指導・教育センター担当課長から報告いたします。

小嶺指導・教育センター担当課長。

○小嶺指導・教育センター担当課長 武蔵村山市立学校「東京都教育の日」推進事業につきまして、御説明いたします。

次代を担う子どもたちの教育について、都民全体で取り組んでいく契機として、毎年11月の第1土曜日が東京都教育の日となっております。今年度は、11月7日土曜日になります。東京都では、この日を中心とする前後の期間に、都民の皆様が教育に関心を高め、教育についてともに考えていく契機となる取組を行います。こちらの一覧表には、「東京都教育の日」の推進事業として、各校の取組一覧を掲載させていただきました。この一覧につきましては、東京都教育委員会のホームページにも掲載されます。詳細につきましては、各学校にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、8点目でございます。

歴史民俗資料館の臨時休館についてでございます。

資料8を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、文化振興課長から報告いたします。

山田文化振興課長。

○山田文化振興課長 それでは、歴史民俗資料館の臨時休館について御報告いたします。

歴史民俗資料館では、収蔵資料を適正に保存するため、収蔵庫を中心にガスくん蒸消毒を実施いたします。つきましては、消毒期間中、来館者、職員の健康面に配慮する必要があることから、歴史民俗資料館を臨時に休館することといたしますので、お知らせいたします。期間は平成27年10月27日火曜日から平成27年11月1日日曜日までで、休館中の連絡先は文化

振興課といたします。市民への周知につきましては、市報10月1日号、市ホームページ等でお知らせいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、9点目でございます。

第28回武蔵村山市グラウンドゴルフ大会の開催結果についてでございます。

資料9を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、第28回武蔵村山市グラウンドゴルフ大会の開催結果について御報告をさせていただきます。9月13日日曜日に開催をされました、教育委員会主催のグラウンドゴルフ大会につきましては、72チーム360人の方に御参加をいただき、盛大に開催がされたところでございます。大会の結果につきましては、優勝が馬場愛好会、準優勝がグリーンファイブAチーム、第3位が学園自治会Aチームでございました。また、飛び賞等につきましては、資料にお示しのとおりでございます。

今回の大会につきましては、日本グラウンドゴルフ協会指導員の方にお越しいただき、ルール、マナー、実技等の講習会も実施をいたしまして、107の方が講習を受けられたところでございます。教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、開会式及び閉会式に御出席をいただきまして、大変ありがとうございました。お礼申し上げます。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、10点目でございます。

平成27年度第10回地区ふれあいスポレク大会の開催についてでございます。

資料10を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、平成27年度第10回地区ふれあいスポレク大会の開催について御報告をさせていただきます。

本大会につきましては、市民がスポーツ、レクリエーション活動を通じて、相互の融和と親睦を深め、心身の健康を培うため、実施をするものでございます。主催は武蔵村山市教育委員会、主管は市内4地区のふれあいスポレク大会実行委員会でございます。開催日は10月18日日曜日、なお、雨天の場合は各実行委員会の判断により中止決定をいたします。

会場は、中藤地区が第一中学校校庭、西部地区が総合運動公園運動場第2運動場、南部地区が大南公園野球場、北部地区が雷塚小学校校庭となっております。各地区の地区区分及び実行委員会役員、さらにはプログラムにつきましては、資料にお示しのとおりとなっております。お忙しい中、恐縮ではありますが、教育長に置かれましては、各地区での激励をよろしく願いいたします。また、教育委員の皆様におかれましては、今年も各地区に分かれて開会式での御挨拶をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、11点目でございます。

平成27年度少年少女スポーツ大会第32回少年少女サッカー大会の開催についてでございます。

資料11を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、平成27年度少年少女スポーツ大会第32回少年少女サッカー大会の開催について御報告をさせていただきます。

主催は武蔵村山市教育委員会、主管は武蔵村山市サッカー協会でございます。昨年までは2日間の大会日程でございましたが、今回の大会から1日間の大会として実施をいたします。開催日は11月7日土曜日、小雨の場合は実施をいたしますが、やむなく中止となった場合は翌8日日曜日を予備日としております。大会は、総合運動公園運動場の第1運動場及び第2運動場で実施いたします。

なお、開会式は11月7日土曜日の午前8時から、閉会式は試合終了後、参加チーム数にもよりますが、午後4時頃から第2運動場で実施する予定でございます。

参加資格は小学校4年生から6年生までの児童で、保護者が出場を認めたものとしております。

部門は、男子の部と女子の部を設けておりますが、男女混合チームは男子の部となります。

大会は各ブロックによる予選リーグ戦を行い、各ブロックの1位、又は参加チーム数によっては2位の上位チームを含めた決勝トーナメントを実施いたします。試合時間は15分ハーフ、ハーフタイム5分といたします。教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中、恐縮ではございますが、開会式及び閉会式に御出席をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、12点目でございます。

第40回日本ハンドボールリーグレギュラーシーズンリーグ戦の開催についてでございます。

資料12を御覧いただきたいと思っております。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、第40回日本ハンドボールリーグレギュラーシーズンリーグ戦の開催について御報告をさせていただきます。

ハンドボール競技の日本リーグ戦につきましては、昨年度、スポーツ都市宣言の記念事業として、2月22日に実施をし、市民の皆様を初め市外からも多くの方が観戦に来られ、トップ選手による熱い戦いを御覧になったところでございます。そこで、今年度も武蔵村山市ハンドボール協会から、11月14日土曜日、15日日曜日に、第40回となる日本ハンドボールリーグレギュラーシーズンリーグ戦を開催するとの情報をいただいたことから、報告をさせていただくものでございます。

主催は公益財団法人日本ハンドボール協会と日本ハンドボールリーグ機構、主管は日本ハンドボールリーグ委員会、東京都ハンドボール協会、武蔵村山市ハンドボール協会でございます。

後援は武蔵村山市、武蔵村山市教育委員会、そして武蔵村山市体育協会の予定でございます。

会場は総合体育館メインアリーナとしておりまして、ハンドボール協会が観客席690席を設けることとなっております。

11月14日土曜日につきましては、14時30分からトヨタ車体対トヨタ紡織九州の1試合を行います。翌日15日日曜日につきましては、12時30分から湧永製薬対大同特殊鋼、そして15時から大崎電気工業対豊田合成の2試合を行います。

チケットについては、会場となる総合体育館で当日券を販売いたしますが、2日目の15日の日曜日分につきましては、コンビニエンスストア等で前売り券を購入することができるのでございます。

金額は資料にお示しのとおりでございますが、未就学児については無料となっております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、13点目でございます。

第43回武蔵村山市民駅伝競走大会の開催についてでございます。

資料13を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、第43回武蔵村山市民駅伝競走大会の開催について御報告させていただきます。

毎年恒例の市民駅伝競走大会につきましては、今年度は12月13日日曜日に開催をいたします。主催は武蔵村山市教育委員会、主管は武蔵村山市陸上競技協会でございます。午前9時から総合体育館駐車場におきまして、開会宣言を行い、午前9時45分から小学生の部、女子の部、中学生女子の部、中学生男子の部がスタートいたします。また、午前10時から一般の部と地域の部がスタートいたします。表彰式につきましては、午後0時30分頃から予定をしております。コースについては昨年と変更はございませんが、総合体育館をスタート、ゴール地点とする全6区間で青梅街道の宿交差点から、大曲り交差点間を2周する15.27キロメートルのコースとなります。

なお、資料に大会コース図を添付してございますが、午前9時30分から、正午までは青梅街道等において、交通規制が実施されますので、よろしくお願いいたします。

参加チームの募集案内につきましては、10月1日号市報で行うこととしておりまして、10月8日から先着順で受け付けをいたします。募集チーム数は、先着140チームとしておりまして、参加料は1チーム当たり6,000円となっております。ただし、小学生の部、中学生の部については、無料でございます。

今回も特別参加チームといたしまして、栄村チーム、そして横田基地チームが参加を予定していると伺っております。教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中、恐縮ではございますが、開会宣言、表彰式等に御出席をお願いしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 14点目のその他でございますが、事務局から1点ございます。市立学校長宛てに保護者からいじめの調査依頼がありましたので、現在、調査中でございます。その件に関して、小嶺指導・教育センター担当課長から報告いたします。

小嶺指導・教育センター担当課長。

○小嶺指導・教育センター担当課長 平成27年9月7日付文書にて、保護者から市立学校長宛

てにいじめに関する調査依頼がございました。現在調査中ではありますが、調査結果がまとまりましたら、改めて御報告をさせていただきます。

以上でございます。

○持田教育長 教育長報告は以上でございます。

ただいまの報告に対する質疑等があればお受けいたします。

島田委員。

○島田委員 2点よろしいでしょうか。

コミュニティ・スクールの総会の御案内がありましたので、コミュニティ・スクールについてお伺いします。武蔵村山市では、26年4月に全校指定となり、全国的にはとても早い段階での取組となっているんですけれども、学校と家庭と地域が一体となり、よりよい教育の実現に向けて取り組んでいただいていると思うんですが、1年を経て、成果等、あとたくさん課題が出てきているかと思うんですけれども、そのことについて、どのように捉えているのか。

あと2点目なのですが、私は先生方の指導力向上というのが最大の課題だと思っていて、平成27年度の夏季教職員研修会出席状況を拝見させていただいて、昨年に比べて106人も増加していることにとっても保護者としてうれしく思いました。そして、意欲的な先生方がたくさんおられるんだなということに、すごく評価したいと思います。

以上です。

○持田教育長 では1点目は御質問で、2点目は御意見として伺っておけばよろしいですか。

何かこれについて。よろしいですか。

それでは1点目のコミュニティ・スクールの1年たった成果と課題について。

榎並学校教育担当部長。

○榎並学校教育担当部長 コミュニティ・スクールにつきましては、本市の場合は、平成23年度から村山学園を初めとして、順次設置をしてきた経緯がございますので、それぞれ各学校の実践を参考にしながら、各学校がそれぞれ工夫をしているというのが現状です。その中で、やはり明らかに成果と言える部分は、地域に御協力をいただきながら、多様な教育活動を展開する必要があることから、そういったものを比較的継続的に行える、つまり教員の異動にかかわらず、今までは教員のつてを中心に展開されることが多かった特色ある教育活動が、地域の皆さんの力を借りながら実施しますので、継続的に行える。これはコミュニティ・スクールのいいところだと考えています。それとまた、地域の皆さんもいろいろなつてをもっ

ていらっしゃる方がいらっしゃいますので、学校だけではなかなか協力を得られなかったような場面についても、コミュニティ・スクールを通して、多様な教育活動が展開されるようになった。実は今回、発表いただく第一中学校の横田基地との交流というのは、まさに学校運営協議会委員の皆様から発案をいただいて、実現をし、昨年、そのメンバーがそのまま駅伝大会にも参加をしていただいたといった経緯がございますので、そういった成果がこのコミュニティ・スクールの中で上がっているかなというふうに考えております。

課題については、一応最大20人までの委員さんを校長がお願いをしているところですが、そのメンバーの選択であったり、入替えであったりというところは、一応2年間で期限としておりますので、その人材の発掘等がやはりこれからも大切になってくるかなと。あと教員も、各部会で参加をしておりますので、どうしても開催時刻が地域の皆様に合わせて、夜になることが多いので、そういったときに若干教員の負担があるのかなということは校長から話を聞いております。

以上でございます。

○持田教育長 よろしいですか。2点目の御意見の中の教員の研修会への出席状況が大変いいということは保護者としてもうれしいという御意見をいただきましたが、何か補足することがありましたら。

小嶺指導・教育センター担当課長。

○小嶺指導・教育センター担当課長 夏季教職員研修会につきましては、本市においては、このような研修で教員のニーズに応える形で、教育委員会として教員が身に付けるべき必要なものとして、研修会を計画しております。さらに、これ以外にも本市の教員につきましては、東京都の教職員研修センターで実施をされております。各教科の研修会にも参加をしております。さらに小学校教育研究会、また、中学校教育研究会においても研究を進めております。

以上でございます。

○持田教育長 よろしいでしょうか。

○島田委員 はい。

○持田教育長 そのほかございますか。

土田職務代理者。

○土田職務代理者 同じく4点目の教員の研修会についてちょっとお尋ねしますが、13件のこの研修会が開催された。この中で、13番目に載っている行政研修というのは、今年はおられないようなんですけれども、これはどんな研修なんですか。

○持田教育長 榎並学校教育担当部長。

○榎並学校教育担当部長 こちらは、いわゆる管理職候補者を育成するための研修で、東京都のA選考募集に伴う研修で、これはそのまま受講すると、A選考の1次が免除になるという仕組みを持っております。今年度はそのA選考を希望する教員がいなかったということになります。

以上でございます。

○持田教育長 A選考、B選考の御説明をお願いします。

榎並学校教育担当部長。

○榎並学校教育担当部長 いわゆるA選考というのは、年齢でいうと32歳以上の教員が受けることができる、主に行政系を経験しながら、将来管理職になる。これは研修期間が5年間ございます。B選考は39歳以上の教員が、主に学校の管理職として、そのまま副校長となっていくという制度でございます。

以上でございます。

○持田教育長 よろしいですか。

そのほかよろしいでしょうか。

本木委員。

○本木委員 スポーツの秋ということで、ここのところでスポーツ事業が多いのですが、今度、また市民駅伝もあって、先日のグラウンドゴルフでも参加の募集チームを、オーバーするぐらいの申込みがあって、駅伝の方も年々増えて、今回140チームということで、コースを見たら、そろそろ限界なのかなとも思うんですが、万が一募集がもうちょっと増えてしまったりとかというときの対応はどうなんでしょうか。

○持田教育長 指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 駅伝競走大会のチーム数については、今年度、また昨年度、140チームを上限として募集をしているところでございます。陸上競技協会とも募集数については調整をさせていただいておりますが、現状、この140チームが限界なのかなというふうに感じてございます。ですので、これ以上の募集をかけるということになりますと、スタッフ、また、コース、様々な条件を考慮していく必要があるのかなと思っております。

以上でございます。

○持田教育長 よろしいでしょうか。

そのほかいかがですか。



(発言する者なし)

○持田教育長 よろしいですか。

質疑なしと認めます。

これをもって教育長報告を終わります。

---

◎日程第4 議案第49号 武蔵村山市体育施設設置条例の改正の申出に係る臨時代理の承認について

○持田教育長 日程第4、議案第49号 武蔵村山市体育施設設置条例の改正の申出に係る臨時代理の承認についてを議題といたします。

教育総務課長より議案の朗読をいただきます。

松下教育総務課長。

○松下教育総務課長 議案第49号 武蔵村山市体育施設設置条例の改正の申出に係る臨時代理の承認について。

武蔵村山市体育施設設置条例の改正の申出について、別紙のとおり臨時に代理したので、教育委員会の承認を求めます。

平成27年9月17日、武蔵村山市教育委員会、教育長。

別紙についての朗読は省略させていただきます。

以上です。

○持田教育長 それでは、議案第49号の提案理由を説明させていただきます。

野山北公園プールの利用料金の改定に伴い、武蔵村山市体育施設設置条例の改正の申出をする必要があります、平成27年8月25日付をもって臨時に代理したので、本案を提出するものがございます。

なお、内容につきましては、文化振興課長から説明いただきますので、よろしく御審議の上、御承認を賜りたくお願い申し上げます。

山田文化振興課長。

○山田文化振興課長 それでは、議案第49号 武蔵村山市体育施設設置条例の改正の申出に係る臨時代理の承認について、御説明いたします。

武蔵村山市体育施設設置条例の一部改正につきましては、公共施設の利用料金の見直しに伴い、第7回教育委員会定例会において、議案第42号武蔵村山市学校施設使用条例ほか5条例及び関係規則の改正の申出について、議決をいただいたところでございますが、そのとき

に申出を行っていなかった、野山北公園プールの利用料金についても改定を行うこととなったため、新たに武蔵村山市体育施設設置条例の改正の申出をする必要があり、会議を開催するいとまがないことから、平成27年8月25日付をもって、臨時に代理いたしましたので、御審議の上、御承認くださいますようお願いいたします。内容につきましては、新旧対照表を御覧ください。

アンダーラインのある部分が今回の申出部分でございます。別表第3の野山北公園プールにつきましては、1回2時間につき、市内、市外利用者とも利用料金を大人「50円」としたものを「100円」に、子ども「20円」を「50円」に改定し、あわせて、「子ども」の表記を「子供」と漢字に改めるものでございます。

1枚おめくりいただきまして、別表第3の欄外、備考の3も同様に「子ども」の表記を改めるものでございます。なお、教育長報告において、先ほど教育部長より報告がございましたとおり、第3回市議会定例会において、本条例改正案は可決されておりますので、申し添えます。

以上でございます。

○持田教育長 これより質疑に入ります。

(発言する者なし)

○持田教育長 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終わります。

これより討論に入ります。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 討論なしと認めます。

これをもって討論を終わります。

これより、議案第49号 武蔵村山市体育施設設置条例の改正の申出に係る臨時代理の承認についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○持田教育長 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり承認することに決しました。

---

## ◎日程第5 その他

○持田教育長 日程第5、その他に入ります。

委員からの報告等の御発言があればお受けいたします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 よろしいですか。

事務局からの報告等の御発言があればお受けいたします。

○松下教育総務課長 事務局からはございません。

○持田教育長 それでは、これをもってその他を終わります。

---

#### ◎閉会の辞

○持田教育長 以上で、本定例会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって平成27年第9回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。ありがとうございました。

午後 2時09分閉会